

アガへ No.37

総主事 堤 弘雄

生きる力の育み方

長年YMCAの社会教育活動に携わって思うことですが、親の考え方が子どもの将来に大きく影響を与えることを痛感しています。結論から申しますと、親が子どもにどのような経験をする機会を与えたかということで子どもの生きる力が変わってくるということです。

たとえば、野外活動に参加した子どもは、自然や人との交わりを通して、様々なことに関心を示す力の源「感性」が育まれます。また、グループワークを通して人との関係のあり方を学びます。海外の体験をする機会が与えられた子どもは、異なった文化や習慣に触れ、多様性を受け入れる力が身につきます。ボランティアを経験した子どもは人に仕える喜びや、人と共に生きることの大切さを学びます。

親の姿勢として大切なことは、「子どもの意思を尊重する」ことを大切にしながらも、子どもにすべて任せてしまわないことだと思います。子どもの思いに耳を傾けることは大切ですが、子どもの意思だけに任せてしまえば、子どもは自分の好みだけで生活することになり、限られた経験しかできないために視野が狭くなり、考えに広がりなくなってしまう。

子どもたちに親が関わり、子どもが見えない世界や見たことのない世界を意図的に見せてあげることも、親の大切な役割だと思います。親が経験したことのないことでも、子どもには経験させることも必要です。目には見えないことですが、子どもたちは様々な経験を積む度に未来を生き抜く力を着実に身につけていくのです。YMCAのすべての活動は、子どもたちに必要な経験を与える場であることを覚えていただきたいと思います。

世代や人種の枠を超え、日頃の学習の成果を披露するコミュニケーションイベント。3月8日(日)、崇城大学市民ホール2階大会議室には160名余りが集いました。「これまでのコンテストとは違い、成績を競うことよりも、学習の成果を多くの人の前で披露し、他の教室に通う人の発表を聞いて刺激にもらいたい」という思



MCAコミュニケーションイベント



感じ、英語を16年、中国語を8年学んでいる上通YMCAの松岡貴浩さんは、中国文化に関する内容を英語で発表。「教室の学習はもろん大切ですが、発表の場が与えられ、その準備段階でさらに理解が深まり、いい収穫になりました」と話してくれました。参加者の発表に、客席からは大きな拍手が寄せられました。



いから開催。YMCAえいごスクールの子どもたちが英語で自己紹介や歌を披露。日本語を学ぶ外国人の方々は日本語で、外国語を学ぶ日本人の方は外国語でスピーチ。英語で自己紹介した中央YMCAの西野駿也くん(と小津駿くん)ともに10歳は、「緊張しましたが何とか発表できました。他の人の発表は上手で、英語を始めて4年経ちますが、もっと勉強が必要だと思いましたが、海外旅行で外国語の必要性を

世代や人種を超えスピーチ発表



YMCA交流会  
しいたけこま打ちとトレッキング



3月20日(祝)、阿蘇YMCAを会場にYMCA交流会が開催されました。プログラムに通う親子、ワイズメンズクラブや運営委員、YMCA学院日本語科の留学生など、様々な立場でYMCAに関わる人たちが80名が参加。今回は中央YMCA野外活動クラブ「インディアンズクラブ」のメンバーも加わり、会場へ向かうバスの中ではリーダーによるレクリエーションで盛り上がりました。



開会式後、しいたけの「こま打ち」に挑戦。こま打ちとは、しい

たけを栽培する原木に穴を開け、その穴にしいたけ菌糸の入った種駒を植え付ける作業のこと。子どもも大人も一緒になって木に穴を開けたり、しいたけの菌を打ち込む作業に取り組みました。愛情を込めて育てれば約2年後にはしいたけが育つのだとか。早速、自分でこま打ちした木に名前を書き込み、一緒に写真を撮る姿が見られました。お昼は特製の窯焼きピザや豚汁で満腹に。その後、「グリーントレッキング」と題し、阿蘇YMCAの周辺をゴミ拾いしながら散策しました。途中遠くに「野焼き」を望みながら、歩いて集めたゴミはおよそ20袋分。会員同士の交流を深めつつ、地球にもやさしい実り豊かな交流会となりました。



YMCA学院



むさしYMCA体育英語幼稚園



YMCA水前寺幼稚園

華やかな門出を祝福

今年も多くの学生や園児たちが卒業・卒園の門出を迎えました。水前寺幼稚園の子どもたちは、多くの人たちに見守られる中、堂々とした表情を見せ、大きな成長を感じることができました。



新体操教室に通う子どもたち総勢250名が参加し、「ユーススポーツフェスティバル第18回新体操発表会」が盛大に開催されました。約1000名の観客の前で、これまで1年間リーダーたちと練習してきた成果を堂々と発表しました。団体演技や個人演技など計40の演技が披露され、達成感に満ち溢れた全員の表情が印象的でした。また、普段指導にあたってはリーダーの演技や熊本信愛女学院新体操部のデモンストレーションも行なわれ、普段見ることのできない演技に子どもたちから歓声があがりました。

Report  
楽しく元気に  
新体操演技を発表!

開催日時/2009年3月8日(日)12時半~16時  
開催場所/御船町スポーツセンター  
新体操教室に通う子どもたち総勢250名が参加し、「ユーススポーツフェスティバル第18回新体操発表会」が盛大に開催されました。約1000名の観客の前で、これまで1年間リーダーたちと練習してきた成果を堂々と発表しました。団体演技や個人演技など計40の演技が披露され、達成感に満ち溢れた全員の表情が印象的でした。また、普段指導にあたってはリーダーの演技や熊本信愛女学院新体操部のデモンストレーションも行なわれ、普段見ることのできない演技に子どもたちから歓声があがりました。